

## 山形県の古木・名木 No.141

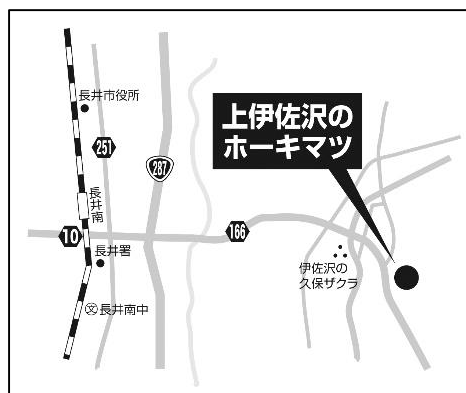
# 上伊佐沢のホーキマツ

長井市上伊佐沢

今回は長井市上伊佐沢のホーキマツを訪れました。

ホーキマツは箒松のことで、その樹形がほうき状であることからの名称です。この樹形のマツはアカマツの変種で、ウツクシマツと呼ばれており、実生から稀に現れます。滋賀県湖南市平松のウツクシマツ自生地は稀に現れるウツクシマツが群生しており、国の天然記念物に指定されています。県内では朝日町などにも自生が見られますが、長井市のホーキマツはその大きさと樹形の美しさから昭和48年5月22日に長井市の天然記念物に指定されています。公式の計測データはありませんが、樹高は目測で10数mあると思われます。樹勢は旺盛に見えますが、太い幹が枯れて切断した跡が数本見られるほか、雪折れの被害がかなり見られ心配な状況です。

〔山形県森林協会〕



〔森林やまがた 210号〕

